

函館市福祉のまちづくり条例整備基準適合状況（令和2年度～令和4年度）

令和5年度 第1回  
函館市福祉のまちづくり推進委員会  
令和5年10月12日 資料1

○条例の対象：施設の新築や出入口、廊下など整備基準に関わる部分の増改築等を行った公共的施設

○届出数：期間内の各年度において、条例に定める「新築等の届出」があった公共的施設

【届出のあった公共的施設の内訳】（単位：件）

区分	R2	R3	R4
1 病院・診療所等	6	2	1
2 劇場、観覧場、映画館等			
3 集会場・公会堂等	1		2
4 展示場等		1	1
5 物品販売業を営む店舗	10	12	11
6 ホテル・旅館等	1	1	2
7 老人福祉施設等	8	12	4
8 遊技場・体育館等	1	1	1
9 博物館・美術館等			
10 公衆浴場等			
11 飲食店	4	6	2
12 サービス業を営む店舗	2	5	5
13 金融保険業を営む店舗			
14 自動車車庫			
15 公衆便所			
16 公益上必要な建築物	2	1	
17 学校	2	5	1
18 事務所	1		
19 共同住宅・寄宿舎等	2	1	
20 地下街等			
21 その他施設（路外駐車場）	1	1	
合計	41	48	30

【令和4年度届出のあった公共的施設における整備対象箇所の内訳】

（ ）内は%

整備対象箇所	届出件数 (R4)	全ての項目で基準に適合している			一部の項目において基準に適合している			全項目において基準に適合していない件数		
		R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
1 出入口	29(100)	17 ( 45.9 )	21 ( 45.7 )	15 ( 51.7 )	19 ( 51.4 )	23 ( 50.0 )	12 ( 41.4 )	1 ( 2.7 )	1 ( 2.7 )	2 ( 6.9 )
2 廊下等	18(100)	9 ( 26.5 )	3 ( 11.1 )	4 ( 22.2 )	20 ( 58.8 )	22 ( 81.5 )	13 ( 72.2 )	5 ( 14.7 )	5 ( 14.7 )	1 ( 5.6 )
3 階段	8(100)	4 ( 26.7 )	3 ( 18.8 )	1 ( 12.5 )	11 ( 73.3 )	13 ( 81.3 )	7 ( 87.5 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )
4 エレベーター	1(100)	1 ( 14.3 )	6 ( 85.7 )	0 ( 0.0 )	4 ( 57.1 )	1 ( 14.3 )	1 ( 100.0 )	2 ( 28.6 )	2 ( 28.6 )	0 ( 0.0 )
5 便所	25(100)	5 ( 13.9 )	10 ( 27.0 )	9 ( 36.0 )	21 ( 58.3 )	18 ( 48.6 )	6 ( 24.0 )	10 ( 27.8 )	10 ( 27.8 )	10 ( 40.0 )
6 駐車場	21(100)	8 ( 25.0 )	14 ( 42.4 )	8 ( 38.1 )	9 ( 28.1 )	0 ( 0.0 )	3 ( 14.3 )	15 ( 46.9 )	15 ( 46.9 )	10 ( 47.6 )
7 敷地内通路	26(100)	8 ( 22.9 )	11 ( 26.2 )	7 ( 26.9 )	27 ( 77.1 )	27 ( 64.3 )	18 ( 69.2 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	1 ( 3.8 )
8 洗面所	13(100)	10 ( 34.5 )	12 ( 46.2 )	7 ( 53.8 )	9 ( 31.0 )	10 ( 38.5 )	2 ( 15.4 )	10 ( 34.5 )	10 ( 34.5 )	4 ( 30.8 )
9 浴室等	5(100)	2 ( 33.3 )	3 ( 75.0 )	1 ( 20.0 )	3 ( 50.0 )	0 ( 0.0 )	2 ( 40.0 )	1 ( 16.7 )	1 ( 16.7 )	2 ( 40.0 )
10 シャワー室等	1(100)	1 ( 16.7 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	2 ( 33.3 )	1 ( 100.0 )	1 ( 100.0 )	3 ( 50.0 )	3 ( 50.0 )	0 ( 0.0 )
11 観覧席等	0	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
12 公衆電話所	0	0 ( 0.0 )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( 0.0 )	0 ( - )	0 ( - )	1 ( 100.0 )	1 ( 100.0 )	0 ( - )
13 カウンター	16(100)	4 ( 15.4 )	9 ( 37.5 )	3 ( 18.8 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	22 ( 84.6 )	22 ( 84.6 )	13 ( 81.3 )
14 案内標示	11(100)	1 ( 4.2 )	4 ( 19.0 )	1 ( 9.1 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	23 ( 95.8 )	23 ( 95.8 )	10 ( 90.9 )
15 改札口	1(100)	2 ( 66.7 )	1 ( 100.0 )	1 ( 100.0 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	1 ( 33.3 )	1 ( 33.3 )	0 ( 0.0 )
16 授乳場所	6(100)	3 ( 17.6 )	6 ( 66.7 )	3 ( 50.0 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	14 ( 82.4 )	14 ( 82.4 )	3 ( 50.0 )

【令和4年度の状況および分析】

令和4年度に届出のあった整備対象箇所14箇所（網掛け部分）について、「全ての項目で基準に適合している」の項目の割合を令和3年度と令和4年度で比較すると、1「出入口」、2「廊下等」、5「便所」など5箇所を上昇している。  
また、割合が低下している3「階段」、4「エレベーター」などでも、「一部の項目において基準に適合している」の項目の割合では、令和3年度との比較では上昇していることから、事業者においてハード面でのバリアフリーの必要性は一定程度認識されていると考えられる。